

共同販売促進事業を拡充強化

## りんごマークの「アップルクラブ」を設置

ACTIVE KUMIAI



明石支店長を送るメール

山梨県化粧品小売協同組合(西山武夫理事長)は、組合の主力事業の一つである共同販売促進事業を拡充強化すべく、「アップルクラブ」を立ち上げた。

化粧品専門店のプロの知識を結集しつくりだしたオリジナルブランド商品である、「KIRYO」は、「りんご」の果実にたっぷり含まれた純粋な水分だけを圧搾法により抽出した「植物循環水」と、古来より漢方などに使われてきた植物の中から肌によい働きをもつ野花から抽出したエキスをたっぷり配合した無香料・無着色の良質化粧品である。

また、「KIRYO」は、組合加盟の化粧品専門店だけが取り扱える商品のため、量販店やドラッグストア、通信販売等と競合しない良品である。

しかし、消費者に対しての知名度が低いいため、店の購買を牽引するまでには至っていない。

そこで、製造過程や品質基準、原料の選定方法、成分効果などお客様に自信を持って勧められるよう研修や意見・情報交換等を積極的に行い、「KIRYO」を活用してお客様づくりやビジネスチャンスを広げるために結集した。

製造元である資生堂販売(株)明石光弘首都圏支社八王子支店長は講演のなかで、「値段の高い商品だけが良品ではない。店頭で肌診断を行ってみると、「KIRYO」を継続してご利用頂いている方は、A肌最も良い肌質)が圧倒的に多い。「植物循環水」は、口を含んでも安全な良質水、子供から高齢者まで安心してお使い頂ける良質商品です。是非、皆さんがその良さをご自身で感じてお客様に伝えて下さい。」とメールを送った。

会場風景



今年度は、「KIRYO」を活かしたお客様づくりの手法や店頭活動などについての研修会やキャンペーンを企画している。

「KIRYO」を気軽にお試しただけのように組合加盟店には、「サンプル」を豊富に用意してあります。是非、お試し下さい。